

金沢経済大学同窓会誌

第2号

1990.10

きずな

発行所/金沢経済大学同窓会事務局

〒920 石川県金沢市御所町丑10

事務局 TEL (0762)51-9876 (直通)

大学 TEL (0762)52-2236

発行責任者:中田邦雄 編集発行人:菅村洋一

同窓会会員現在6,950名

## 祝 同窓会成人20歳



於:1990年6月5日 金沢スカイホテル会議室

同窓会二十周年記念『座談会』

菅村 金沢経済大学同窓会も、発足以来いよいよ二十年目。そこで本日は稲置理事長、小西新学長をはじめ同窓生の方々にご出席いただき、皆様のお話をうかがいながら同窓会の将来像のようなものを探っていきたいと思います。また、昨年創刊された同窓会誌「きずな」も、来る二十年記念式典に向けて第二号を発刊する予定で、今日の座談会を通して皆さんの声を充分誌面に反映させていきたいと考えています。この席から同窓会に対する新しい提言などが出てくればと期待しておりますので、どうぞ宜しく願います。

中田 ご存じのように同窓会の発足は、我々第一回の卒業した昭和四十六年の三月のことでし

た。私は在学中から学友会の役員をしており、開学以来初めての卒業式ということで卒業実行委員会を編成し、その中でアルバム作り等を進めていたわけです。そんな一連の流れの中から必然的に同窓会の話がもち上がり、理事長の了解を得るなど奔走した後、結果的に県内に残る私が会長となる形となりました。

菅村 そうすると同窓会の役員というものは、当時の学友会の役員が中心だったわけですか。



中田 邦雄氏

I部 1回生  
金沢経済大学同窓会 会長  
石川県庁国体局施設調整課勤務

中田 それもありますが、そのほかに各クラスから一名づつ理事を出していただきました。それで結局五、六名の役員と約二百名の同窓生で、金沢経済大学同窓会がスタートしたわけですね。

菅村 稲置理事長は同窓会発足

に關して、何か印象にのこっておられることがありますか。



稲置 繁男氏

稲置学園 理事長・総長

稲置 同窓会の発足には私は直接関わっておらず、確か学友会が事務局あたりと相談しながら発足にこぎつけたと記憶しています。ただその当時から会長には、「同窓会というものは若いうちはどうしても疎遠になりがちだ、しかし四十歳になったら懐かしくなって同窓会に出席する人も多くなるだろう」という話をよくしていた。そう考えると今日集られた皆さんもそろそろそういう年ごろに達したのかと、感無量の思いがします。

中田 発足当時は二百人ほどだった会員が、今では七千名に達する程ですからね。つくづく二十年の重みを感じますね。そして、これからも会員は毎年増え

ていくわけで、あと十年、二十世紀初頭になれば一万人を超えるのではないでしょう。当然各界各層で多くの同窓生が活躍していることだろうし、同窓会自体も大きく発展していくだろうと思います。

菅村 小西新学長、同窓会についていかがでしょうか。



小西 滋人氏

金沢経済大学 学長

小西 私はこれまで同窓会の催し物については積極的に参加してきましたが、運営そのものにはあまりタッチしてなくて皆さんには申し訳ないと思っています。しかし、私の経験から云えば、同窓会というのは在学中の感動とか感激がもっとも大きな土台となっているのではないかと思います。若い頃に体で感じて脈みやくと心の中に生き続けるそれらの思いは、金沢経済大学の卒業生の

誰の胸の中にもあるはず。ですからそういう土台に加えて、同窓会執行部の皆さんがこれからどうリーダーシップをとっていかれるか。それが大きなポイントであり、また期待すべきところだろうと考えています。

菅村 ところで同窓会の存在と同窓生との繋りということなんですが、皆さんそれぞれどういう感覚で同窓会をうけとめておられるでしょうか。

加藤 同窓会の存在は知っていましたが、なかなか参加する機会がなくて。これまで二度ほど顔を出した程度でしょうか。というのは、実際参加してみても感じたんですが、II部の卒業生はほとんど出席していないんですね。せいぜい一人か二人。しかもI部の人は一、二年学年がズレても顔見知りだったり話したりということがあって、II部になるとごく限られた人とか話をする機会がないんです。ですから出席しても知らない人達ばかりで話相手もない。かといって同級生を誘

ってみてもあまり参加してくれない。そんなことを考えるとつい億劫になって自然に足が遠のいてしまうというのが現実ですね。



加藤一雄氏

11部 4回生  
金沢大学附属病院保健センター勤務

石黒 私は在学中から学友会に携わっていた関係上、同窓会の存在も知っていたし、アバウトですがそれなりに同窓会の流れも見てきました。ですから私自身は同窓会は割りに身近な存在なんです。周りを見ると確かに今加藤さんが言われたようなことがあるようですね。その原因として考えられるのは、OB会や体育会各部の同窓会は、比較的的人数が少ないんですよ。ところが全体の同窓会となるともう何千人ということで、その中で一体何がなされているのか把握することだけでも大変。つまりPRの仕方というか、もっと

全体に浸透させていく方法を、まず考えなければいけないと思いますね。

石橋 私は学友会には入ってなかったんですが、今回の広報委員の芝田さんに卒業アルバム作りについて携わってくれないかという話があって、そのつながりから同窓会本部に関係することになったんです。そこで感じたのは私もやはり今のお二方のご意見と同じようなことで、もっと全体に同窓会の存在を意識させる取り組み策が必要だと思いますね。鍵谷さん、どう思われますか。



鍵谷龍夫氏

11部 14回生  
石川県歯科医師会勤務事務局長

鍵谷 とにかく折々に、いろんな事業をすることが大切だと思えます。その過程で少しずつふくらみをもたせることができるのではないのでしょうか。

稲置 ほかの大学の同窓会は、よく寄付の通知がくるらしいね。その点うちの大学は一切とらないう主義だから、かえって横の連絡が悪いのかも(笑)。



三好研一氏

1部 1回生  
金沢経済大学同窓会 企画委員長  
株式会社 藤びき塗装コンサルタント代表取締役

三好 金沢経済大学で学んだ連中は、意外にバンカラが多いんじゃないかと思うんです。現に今、同窓会の理事や常任理事をなさっている方を見ると、どんな学生時代はよく学びよく遊んだ人ばかり。そういう人達が中心になって五年前には大学同窓会発足十五周年事業を行った時には、二百名ほどの同窓生が出席してくれました。その翌年には大学創立二十周年事業。その時にもまた同じくらいの出席があつて、とにかく着実に活動を重ねていけば、徐々に同窓会の存在が意識づけされていくと

云う思いを強くしましたね。今年には二十年というところで五年の間隔があるわけですが、昨年から会報もできてPRの場もできたとし、あとは一人でもこられた方も充分楽しんでいけるような企画を是非考えようと思っております。いろいろ工夫して、バンカラを集めてね。

菅村 ではここで、同窓会に期待される活動とはどんなことなのかについて考えてみたいと思います。

中田 これまでの二十年間、多少問題はありながらも何とかクリアしてここまでやってきたわけで、先程三好さんが言われたように五年前からは結構人の集ってくれる同窓会になってきました。昨年からは会報も発行し、今は三回目の名簿作りにとりかかっています。四年間金沢経済大学で学んだということを生かして、人生の共通の接点として、これらの事業は今後も継続していかうと考えています。二十年記念事業に向けては、実は「金沢経済大学からはこれだけの人が出

「ているんだぞ」ということで、一時は新聞に活字は小さくても同窓生全員の名前を載せようかと考えたこともあったんですが(笑)。ともかく二十年を契機に、沢山の人の集まる同窓会にしたいですね。

**稲置** そのためにも、より魅力ある同窓会のあり方を考えていかないといかんね。

**中田** 同窓会に出席してもあまりメリットがないと言われる方もいるようですが、名簿をきちんと把握すれば自然に人との繋りもでき、それが目に見えない大きなメリットになると思っています。出身校だけは永久に変わらないわけですからね。それから先日週刊誌で読んだんですが、ある大学で卒業して二十五年目の同窓生を卒業式に招待するという記事。なかなかいい話だなと思って金沢経済大学におきかえて考えてみたら、幸い立派な稲置記念館も完成したことだし、二十五年なら充分準備期間もある。卒業式の後は卒業生と同窓生の懇親会を組むのもいいし。そ

うすると毎年二十五年目の人が順番に母校を訪れる機会ができますよ。

**小西** 最近そんなふうには「特別ウエルカム」のシステムを取り入れている大学が出てきたようですね。私の米国留学経験で恐縮ですが終身会費を払っただけで、二十年たった今でも毎月マンスリーが送られてきます。とにかく同窓会に関していろいろな大学がいろいろな方法で会の魅力づけをしています。ですからまず、それらの情報を集めることが先決だと思いますよ。そして集めた情報をよく分析した上で、わが校にもとり入れられるもの、もっと手を加えた方がいいものなど、セレクトしていけば良いのではないのでしょうか。

**菅村** あちこちの同窓会でいろんな面白いアイデアをとり入れているようですが、我々にとって当面の課題はやはり二十年記念事業ですね。それについて何かご意見はありませんか。

**鍵谷** やはり記念事業としてど

んなイベントをするのか。どうして人を集めるのか、がもっとも大きな問題でしょうね。まずそのあたりに焦点を絞って入っていくのが一番いいのではないのでしょうか。



石黒 晃氏

1部 12回生  
有ピーアンドシー代表取締役

**石黒** イベントに関して言えば、単に二十年事業という範囲にとどまらず、金沢経済大学同窓会が二十年を契機に今後どういう方向に進むのかという、ある程度の中、長期にわたる目標を設定した上でプランニングするのがベストだと思います。タイムリーなことに学内に電話のセツトされた同窓会の事務局が開設されてコアとなる場所ができ、会報「きずな」というメディア媒体も発行されました。いよいよスタートラインに立ったということ、まず小西学長の言われた情報集め、それに皆さんの意

向を組み込んで二十五年、三十年に向けてどういう形で発展させていくのか。そのあたりが前提になると思います。



石橋 祐輔氏

1部 18回生  
坂本北陸証券勤務

**石橋** それともう一つ大事なのが、人のつながり。私はまだ卒業してしばらくなので、結構よく同級生と集まりますよ。そしてそんな集まりは、どうしても金沢が中心になるんですね。なぜか金沢が集りやすい。ということは、どの学年にもいるはずの金沢在住者、その人達をキーマンとして押さえ、情報の受発信基地になっていただくという方法もあるわけです。そのキーマンを通して定期的に情報を流せば必然的に人のつながりも密になるでしょうし、情報のバックファイードもあると思うのです。

菅村 いろいろなご意見が出て、二十年記念式典に向けて執行部にも一層意欲が湧いてきたというところですね。では最後にまとめと二十年記念式典に向けての抱負を、中田会長、小西学長、稲置理事長に一言づつお願いをします。

中田 繰り返しになりますが、まずは年に一度、大学や卒業生の情報をできるだけ多く盛り込んだ会報を全員に送ること。それから、五年に一度でもきちんとした同窓会名簿を発刊していくこと。そして、同窓会事務局をフル活用して情報収集などの活動をしていくこと。この三つの柱をベースに年一回は卒業生が顔を合わせる機会を設け、その足掛かりとして今年の十一月十一日に二十年記念式典後に懇親会を計画しているわけです。パーティーの席にはもちろん我々の育ての親である理事長や学長にもご出席いただき、我々もなんとか一人でも多く誘いあわせて、元気な顔を合わせたいと思っています。そして、これを機に今後ますます金沢経済大学と同窓

会が、大きく飛躍していくことを願っています。

小西 稲置記念館や新館の完成で、ますます活動の幅が広がったことを嬉しく思います。今年二十年記念式典とともに、恒例の経大祭も今までよりさらにグレードアップしたものになると思うので、広く注目していただきたいです。そしてどちらの事業にも、より多くの参加、ご協力をお願いします。

稲置 二十年事業には一人でも多くの卒業生が集っていただき、それを節目に皆さんがさらに社会の各分野で活躍されることを期待したいです。



菅村 洋一氏

I部 2回生  
金沢経済大学同窓会 広報委員長  
デザインオフィス モアレ代表

菅村 本日はお忙しい中、長時間本当にありがとうございます。

つど  
集え、朋友よ!!

金沢経済大学

同窓会二十年記念式典

●日時／平成2年11月11日(日)

午後6時30分より(6時受付開始)

●会場／金沢スカイホテル18階

「トップオブ金沢」

●参加者には20年記念品

新名簿(平成2年度版)進呈

■お申し込み方法

同封の参加申し込み用振込用紙にて受付けます。

6,000円を来る10月31日までに振込みください。

お振込みと同時に参加申込みといたします。

■名簿のみ希望の方……

名簿用別紙振込用紙にて、お振込みください。

代金は、1,500円(送料込)となっております。

お振込み受領にて、名簿をお送りいたします。

金沢経済大学同窓会創立二十年おめでとございます。

「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う。…年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。…」というサムエル・ウルマンの「青春という名の詩」の通り稲置理事長先生は誠にお元気で、人間愛のある教育者としてのお気持ちをお大切になさるつ、明後年の学園創立六十周年記念事業に意欲を燃やされておられます。大学も、新しい施設が完成し、受験者数の急増と広域化など、益々発展を見ていることは、誠に喜ばしい限りです。

大学と同窓会は車の両輪としての関係にあり、大学が歴史の年輪を重ねるにつれ、同窓会はいよいよその重要性を増していることは申すまでもありませんが、本学同窓会のあり方は、ま



学長 小西 滋 人

## 青春のふるさと 金沢経済大学

さに新しい軌跡の創造であり、大いに期待される所であります。皆様方の青春のふるさと金沢経済大学が、「学都金沢・・・みどりのシティー・カレッジ」として、いつまでも皆様方の心のオアシスであり続けられますよう、そして皆様方を通じて、一層地域社会に開かれた存在となりますようお願いしております。そのため私達教職員も、一致協力して、学園と大学の発展のため努力する覚悟でありますので、今後ともどうかよろしくご指導、ご支援を賜りますようお願い致します。

末尾になりましたが、本学同窓会の成人祝賀記念行事のリーダーシップをとられた幹事の方々に感謝申し上げます、同窓会会員各位がこの催しを機に、同窓会誌「きずな」を通して、キャンパスでのめぐりあいを未来（あす）に活かされますよう祈念し、お祝辞と致します。



## 寄稿



## 同窓会創立二十周年を祝して

同窓会は、単にこれに所属するだけのことによらず、自分はその一員であるという意識の存在によって、意義を生じる。

共に生活した学友、師弟の關係は、特定の在学期間、特定教科の狭い範囲に限定されない。学園を母胎として、時間、空間を越える連帯である。これも自覚次第のものである。

この自覚ひとつによって運命は決定する。

平成二年元旦 記

昭和四十六年二月十一日

金沢経済大学

第一回卒業生を送る言葉

いよいよ一応の別れの近きために、光栄ある金沢経済大学第一回卒業生としての自覚と誇りをもて、愛する子らよ。

(とはいふものの、わたしにとっては早生まれの孫のようなものである)

諸君は、この大学の創業時代

輝く未来、永遠の

連続性と連帯性

金沢経済大学名誉教授

溝上茂夫

の不自由と労苦を、先生方とわかちあってきた人々である。今や、母校の完備と隆盛期を迎え、これを目の前にしつつ、学園を果立つのは、つらいことである。

しかし、諸君は、永久的にこの大学の第一回生たる光栄を保有した。どんな大学でも、第一回生の自覚と、彼らが後に残す校風と伝統、未来に予想される業績によって、その大学の格調は決定される。願わくはこの栄

誉の自覚をいつもいつまでも保持してほしい。

誰もが母校の発展と共にできれば個人的に発展できない。また、卒業生個々の発展なしに母校の発展も期し難い。この故に、母校愛は自己愛に通じ、自己愛は母校愛に通じている。

教職過程に関する限り、小生は諸君に満足していると共に、諸君の発展を祈っている。

# 金沢経済大学 卒業生の誇り



## 稲本 孝志

(II部第二回生)

母校のめざましい発展が伝えられる今日この頃、金沢経済大学を卒業した一人として嬉しさがこみあげ、一層誇りを持つものであります。

在学中を顧みますと、昭和四七年、通信制高校を卒業しII部へ入学することができ、幸い、良き友・良き環境の中で昼の国鉄での仕事と夜の学業との両立は、人生を二倍すごしているという充実感がありました。また、「日本勤労学生訪中団」の一員として参加させていただくなど思い

出も沢山あり、貴重な人生のコマとして、以来長きにわたり学友との親交を深めています。ただ、今となってはみずと、私たちを取り巻く日本経済の中で、その基盤とも言える「経済学」をもっと学んでおくべきであったとことさら反省している次第であります。しかし、「経済学」を少しでも学んだものとしてさらに肉づけしたい、しなければならぬと関心を寄せているところでありませぬ。

この度、同窓会発足二十年を

迎えるそうで、各位のいよいよのご活躍が期待できることと思えます。時を同じく私の住んでいる松任市も今年十月、市政施行二十周年を迎え、時代の流れを伺うことができます。

私は、昨年末、松任市議会議員の選挙で洗礼をうけ三期目の当選をさせていただきましたが、仕事柄、各方面へ行く機会の中で同窓生と出会うことがあり、ご活躍されている皆様が頼もしく思えます。あまり把握をしておりませぬが、吉江外代夫氏（I部第二回生）が加賀市議会で活躍されており、党派を越えて増加することを期待しています。

卒業し、月日が経つにつれ母校や学友が恋しくなります。「同じカマの飯」を食べたもの同士が助け合って益々活躍することができるよう、各地区で同窓会支部を結成してはどうでありませぬか。

母校の限りないご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたします。





## 同窓会支部だより

支部設立第二号!!

金沢経済大学同窓会  
石川県庁支部

## 新学長 小西滋人氏の就任

## 祝賀会と懇親会を開催



石川県庁支部支部長

高井 治

(II部第一回生)

金沢経済大学同窓会副会長  
石川県庁農林水産部畜産課勤務

小西滋人新学長のご就任おめでとうございます。

我々、金沢経済大学同窓会石川県庁支部の会員一同が出席し、平成二年八月三日私学共済組合の兼六荘に於いて、新学長小西滋人氏のご就任祝賀会と懇親会を開催した。

新しく学長に就任された小西学長先生は、初代学長吉岡金市氏、二代学長山本外吉氏、三代学長荒牧哲郎氏に次いで四代目学長になられ、又同大学開学(昭和四二年)以来の奉職であるとお聞き致しております。

学長のご挨拶の中に、建学の精神である「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を旗印とし

て来た大学及び稲置学園の沿革と大学の近況報告、又大学教育に対する新学長の抱負、この度内容を一新された大学の入学案内のキャッチフレーズ『学都金沢・みどりのシティカレッジ』の紹介、更には稲置学園六十周年記念を目指した総合グラウンド整備計画等、今後益々発展を期する内容の挨拶を頂き、出席者一同わが母校に対する認識を更に深めたところでした。

その後の懇親会は、和気あいあいのうちに進行し、杯を重ねながらの自己紹介を行った。

自己紹介では、大学に入学した際の動機、学生時代の思い出、現在の職場の状況、家庭の話、中

には独身者からは結婚の依頼も飛び出す等、有意義な懇親会となった。

同じ職場で働く県職員同志でもあり、今後同窓で学んだ間柄を生かし、仕事上の協力、助け合い、励まし合いながら、互いに健康に留意し、共に今後努力し再会することを誓い合い閉会した。

金沢経済大学同窓会石川県庁支部発足昭和五九年二月、現在会員数百三十名。

各地方における支部の設立を期待致しております。高井

如我しに於ては  
物品諸君にむかし  
たれども、たれども  
たれども、たれども

企 業 名	数	企 業 名	数	企 業 名	数
辰巳商事(株)	1	能登信用金庫	1	(株)丸	3
(株)第一印刷所	1	阪神銀行	1	丸紅不動産(株)	1
中央出版(株)	2	林建設工業(株)	1	丸八不動産(株)	1
(株)チューエツ	1	(株)橋本確文堂	1	松井薬品(株)	1
(株)鶴米信用金庫	1	発紘電気(株)	2	松村物産(株)	1
(株)植	1	日立ソフトウェアエンジニアリング(株)	2	丸の内病院	1
天狗中田産業(株)	1	(株)ヒラキストア	1	(株)ミツオカ	1
トナミ運輸(株)	5	(株)彦田	1	三島食品(株)	1
トヨタオート石川(株)	4	プロミス(株)	1	三田工業(株)	1
トヨタビスタ南海(株)	1	フクビ化学工業(株)	1	東京都信用金庫	1
富山トヨタ自動車(株)	3	フジコシミサワホーム(株)	1	ミスター香林坊(株)	1
東網橋梁(株)	1	ブリジストンタイヤ新潟販売(株)	1	(株)室戸鉄工所	1
(株)トウディック北陸	1	福井リコー(株)	2	明岐(株)	4
トヨタ部品埼玉共販(株)	1	福井めがね工業(株)	1	名鉄運輸(株)	1
都築電気(株)	1	(株)福井機工	1	(株)モ	1
轟産業(株)	2	福田勘産業(株)	1	(株)ヤナゲ	1
東海証券(株)	1	(株)不二越	1	山梨中央生活協同組合	1
富木医療器(株)	2	藤田金属(株)	1	ユニバーサル証券(株)	3
東急観光(株)	1	伏木海陸運送(株)	1	(株)ユニコ	1
(株)東京ストアー	1	富士通静岡システムズ	1	(株)ユタカ技研	1
東京タングステン(株)	1	(株)平和堂	2	輸送機工業(株)	1
東海電気(株)	1	ホクショー(株)	1	(株)ユーコム	1
富山スガキ(株)	1	ホシザキ北信越(株)	1	豊商事(株)	2
富源商事(株)	1	北邦医薬(株)	2	ヨシダ印刷(株)	1
富山信用金庫	1	堀江硝子(株)	1	米原商事(株)	1
(株)富山マツダ	3	北菱電興(株)	2	吉田工業(株)	1
東芝情報機器(株)	1	(株)北国銀行	2	リコー情報システム(株)	4
中村留精密工業(株)	4	本間薬品(株)	1	(株)立業社	1
(株)ナルック	2	北陸三菱電機商品販売(株)	3	菱光コンピュータシステム(株)	1
南陽(株)	3	北陸日本電気ソフトウェア(株)	2	理光商事(株)	1
(株)名古屋三越百貨店	1	北陸ジャスコ(株)	3	(株)ルネサンス企画	1
(株)中栄草栄堂	1	北陸セキスイハイム(株)	1	(株)ロードザム	1
ナスステンレス(株)	1	北陸ユーザック(株)	2	ワシアルミ(株)	1
中橋タイル(株)	1	北陸コココーラボトリング(株)	1		
名古屋ダイハツ(株)	1	北陸花王販売(株)	2	以上	
日本体育施設運営(株)	1	北陸信用金庫	2		
日本コンクリート(株)	1	北陸電気工業(株)	1		
ニッコー(株)	1	(株)北陸システムブレイン	1		
ニッコー販売(株)	1	(株)北陸建材社	1		
日成ビルド工業(株)	1	(株)北陸インテック技研	1		
日本精機(株)	1	北陸コンクリートピン(株)	1		
新潟県労働金庫	1	北陸ナショナル家電販売(株)	2		
ニューハウス工業(株)	1	(株)北陸電算	1		
(株)ニチエ	1	北陸三菱ふそう自動車販売(株)	1		
日本通運(株)	5	北陸ミサワホーム(株)	1		
ニチハ(株)	1	(株)マルエー	2		
(株)ニシナガ商会	1	(株)マネージ	1		
(株)西山産業	1	(株)マツダオート石川	4		
(株)にしか呉服店	1	(株)マツヤデンキ	1		
新潟県労働者総合生活共同組合	1	真柄建設(株)	1		
日通航空(株)	1	前澤化成工業(株)	1		
(株)根上工作所	1	丸文通商(株)	1		
根上農協	1	丸与商事(株)	1		



上記の表は「9月30日」現在です。  
公務員関係の発表により多少の変  
更があるかと思ひます。

# 大学近況



「空前の売手市場」と言われた一昨年、「超売手市場」と言われた昨年、それを遥かに上回る今年の「異常な就職戦線」も九月の声を聞くとともに100%の実績を残し、幕が閉じられた。

卒業生各位、企業の人事担当者の方々もご多分にもれず大変ご苦労された事と思います。

ともあれ、来年四月には新しい本学卒業生がお世話になります。よろしくお願い致します。

## 今年の企業別就職状況

企業名	数	企業名	数	企業名	数
アムズ	2	カサマツ	2	白川電気土木	1
旭テック	1	加賀電子	2	システム・ラボ	1
朝日住建	1	金沢名鉄丸越百貨店	2	信開グループ	3
浅野歯科産業	3	金沢中央農協	1	昭和精工	1
安藤薬業	1	カナカン	2	システムサポート	1
晩化学工業	1	金沢コクヨ	1	秀邦	1
浅村トイー	1	金沢市役所	1	島田信用金庫	1
石川銀行	8	亀田製菓	1	澁谷工業	1
インラック	1	上平村農協	1	スズケン	1
石川マツダ販売	1	キッセイ薬品工業	1	スズキ自販富山	1
伊藤ハム	2	北川道路	1	住商建材	1
石川トヨペット	1	岐阜信用金庫	1	助野靴下	1
石川トヨタ自動車	3	近鉄ホーム連合建設	1	スタット	1
井上誠昌堂	6	金太	1	スギノマシン	1
石川県経済農協連	1	近鉄しんきんクレジットサービス	1	センコー	1
イーストンエレクトロニクス	1	北村電機産業	1	セーレン	2
石川ダイハツ販売	1	岸建販	1	関ヶ原木材	1
石川中央魚市	2	群馬ゼロックス	1	ソフトシリウス	1
一村産業	1	桑原板金工業	1	田中精密工業	1
石織	2	ケーシーシー	1	高岡信用金庫	1
ウライ	1	京滋日立商品	1	大同自動車興業	1
内田硝子	1	K S C 新潟	1	大正製薬	2
江守商事	1	小松精練	2	大電産業	1
エヌジェーケー	2	コマニ	3	大和ハウス工業	1
エル・ローズ	1	コスモサミット	2	立山アルミニウム工業	5
ゑり	1	小松ソフトウェア開発	2	多田薬品工業	1
S M K	1	コメ	1	ダスキン北陸	1
王子信用金庫	1	小松ウォール工業	1	但陽信用金庫	1
小川川	2	小松フォークリフト	1	ダイヤ建設	3
小川商事	2	郡山信用金庫	1	高桑美術印刷	3
小矢部市役所	2	興能信用金庫	1	竹松証券	1
オリオン電機	1	サンメッセ	1	タカキュー	1
オリオン電機石川	1	サンリッツ	1	立山科学工業	2
大塚製薬	1	三和通商	1	立山黒部観光	1
大向高洲堂	1	埼玉県信用農協連	1	第一火災海上保険相互会社	2
大谷製作所	1	坂本北陸証券	2	ダイエーファイナンス	1
オニエアートヤマ	1	三共ジョーシン	1	ダイエーコンビエンスシステムズ	1
川本製作所	1	三秀工業	1	大同産業	1
金沢信用金庫	3	シバタ工業	1	タスク	1

# 大学近況

## 金沢経済大学同窓会「事務局」を 稲置会館2階に開設しました。

事務局長 熊田 巖

本年七月から同窓会事務局を稲置会館二階に設置いたしました。事務局には私が常駐し、平日は午前十時から午後四時まで、土曜日は午前十時から午後一時まで事務を担当しておりますので、皆

さんお気軽においで下さい。又、直通電話もありますので、大学について同窓会についてのお問い合わせ、その他何なりとご利用下さい。  
今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

電話 同窓会事務局(直通)

(五一) 九八七六



「ただいま  
新名簿作成」進行中  
よろしくお願いたします

## 編集後記

一年の早さに驚かされる。そして、この一年の間に起きた世界の変化に、歴史の重みをずっしりと感じさせられている。

金沢経済大学同窓会の会誌を創刊して一年。発刊にこぎつけただけでホットしている間もなく第二号をお届けする作業に入ってから数カ月、創刊号への様々なご意見に耳を傾けながらの編集を終えようとしている。欲を出せばきりがなく、とは言ってもありきたりでは納得をしてもらえない。一歩でも前進がなければ、七千名に達しようとする会員の皆様方に読んで戴ける会誌にはならない。そんなこんなで、多少広報委員会も意気込んでみた。

同窓会発足二十年、社会人として活躍する一回生諸氏が、社会人としての成人を迎えられようとする姿を思い浮かべ、この会誌がより一層の交流の場となることを願いつつお届けをいたします。

ご一読、ご一報をいただければ誠に幸いです。



同窓会会長 中田氏と事務局長 熊田氏

## 平成3年度 金沢経済大学学生募集要項が 発表された。

### I部

試験区分	出願期間	試験日	科目
推薦	平成2年 11/22日(木)～12/4日(火)	平成2年 12/9日(日)	国語 英語
一次	平成3年 1/28日(月)～2/8日(金)	平成3年 2/17日(日)	国語 I. II. 英語 I. II.
二次	平成3年 3/1日(金)～3/11日(月)	平成3年 3/18日(日)	国語 I. II. 英語 I. II.

※地方試験場(一部一次のみ)  
神戸、京都、名古屋、東京、長岡

### II部

試験区分	出願期間	試験日	科目
一次	平成3年 1/28日(月)～2/28日(金)	平成3年 2/17日(日)	国語 I. II. 面接
二次	平成3年 3/1日(金)～3/11日(月)	平成3年 3/18日(日)	国語 I. II. 面接

●募集要項 代金：送料共1,000円(小為替)